

日本免震構造協会創立 20 周年記念事業

学生アイデアコンペ応募要項

2013 年 9 月 20 日

日本免震構造協会創立 20 周年記念事業コンペ部会

創立 20 周年記念学生アイデアコンペ課題

「免震・制振はもう古い??～生き延びる建築・街づくり」

【主旨】

本コンペでは、特に我が国の自然災害を対象とし、それに対して生き延びることができる建物や街を実現させるための、既存の価値観に捉われない斬新な発想による提案を募集します。必ずしも技術的な裏付けは必要としません。夢を描いたユニークな提案を歓迎します。イラストや CG, 図を用いてわかりやすく表現してください。

最新情報は協会ホームページ (<http://www.jssi.or.jp/business/kinenjigyou.html>) を参照ください

(解説)

我が国で建物や街に被害を及ぼす脅威と言えば地震が思い浮かぶでしょう。大きな被害をもたらした東日本大震災は記憶に新しいところです。これまで地震に強い建物、街を目指して盛んに研究が行われており、その一つの成果が免震・制振建物です。

一方、近年は、地球温暖化の影響とも言われる地震以外の自然災害も多数発生しています。ゲリラ豪雨・集中豪雨による浸水や土砂被害、竜巻や突風、豪雪等による被害を目にする機会が増えていますし、火山の噴火や地震に起因する大津波等、ひとたび発生すれば広域にわたって甚大な被害をもたらす自然災害も避けては通れません。

当然ながら地震をターゲットとした免震・制振技術は、これらの自然災害に対して万全なものとは言えません。地震のみに着目しても、建物を建設する際の発想、すなわち「この建物の地震被害を極力低減しよう」という通常の視点を離れ、例えば街全体の安全性を考えたり地震発生メカニズムを考えたりと、より広い視野に立てば、現在の常識とは異なる発想による対策が考えられるのではないのでしょうか。その対策は現在用いられている免震・制振技術を推し進めた先にある技術かもしれませんが、或いはそれとは全く異なる発想による技術かもしれません。さらには、地球温暖化等の影響を受けて年々その姿を変える自然災害の脅威に対して次世代をめぐして生き延びるためには、建物や街も学習、代謝、変化していくことを考えるべきかもしれません。

1. 応募資格

日本国内の大学、大学院、短大、高等専門学校、専門学校等に所属する学生（※複数の学生による共同提案も可）。作品は一人または一グループにつき一点とします。

2. 審査委員

委員長： 井上範夫（東北大学名誉教授，創立 20 周年記念事業委員会委員長）
審査委員： 芦原太郎（建築家，芦原太郎建築事務所所長，日本建築家協会会長）
（五十音順） 瀬川茂子（朝日新聞出版アエラ編集部副編集長）
中村 淳（NHK 社会部災害班デスク）
西川孝夫（首都大学東京名誉教授，日本免震構造協会会長）

3. 応募方法

登録は2014年2月21日に変更しました

1) 応募の事前登録が必要です

応募の事前登録は、~~2013年11月22日(金)~~。郵送の場合は、当日消印有効とします。
「創立 20 周年記念事業学生アイデアコンペ応募登録」と明記のうえ、代表者の氏名、年齢（学年）、所属（学校名、学部学科名称など）、連絡先（住所、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）を記入し、下記のアイデアコンペ事務局まで、E-mail ないしは郵送で送付してください。申込順に、受付番号をお知らせします。

2) 応募申込書を添えて作品を提出してください

① 応募申込書

A4 用紙に、事務局より通知された受付番号、作品の名前（タイトル）、応募者全員の氏名、年齢または学年および所属機関（学校名、学部学科名称など）、代表者の連絡先（住所、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）を明記してください。

② 応募作品

- (ア) 用紙は A3 サイズ 2 枚（横使い）とし、パネルやボードの類は使用しないでください。
- (イ) 作品には応募者が特定できるような氏名や所属機関の名称、記号を入れることはできません
- (ウ) 図面や写真、イラスト、CG などを自由に用い、アイデアをわかりやすくレイアウトして表現してください。

3) 作品提出期限

2014 年 2 月 28 日（金）

- ・作品は応募申込書とともに、事務局へ郵送してください。当日消印有効です。

4. 賞および表彰

- 最優秀賞 1 点 : 賞状および副賞 30 万円
- 優秀賞 2 点以内 : 賞状および副賞 10 万円
- 佳作 若干 : 賞状および副賞 3 万円

入選者には、審査結果を 3 月末に応募者本人に通知します（予定）。最優秀賞・優秀賞・佳作は 2014 年 6 月の日本免震構造協会の総会にて本会会員に報告します。さらに最優秀賞・優秀賞・佳作作品は（一社）日本免震構造協会の会誌「MENSIN」および、ホームページに掲載します。

5. その他

- 1) 創立 10 周年および 15 周年記念国際アイデアコンペティションの受賞者ならびに最優秀作品は、日本免震構造協会のホームページ（<http://www.jssi.or.jp/business/kinenjigyuu.html>）で見ることができます（日本語）。
- 2) 応募に関する質疑は、下記の問合せ先で適宜受付けます。
- 3) 応募作品および応募申込書は返却しません。
- 4) 入賞作品の著作権・特許は応募者に帰属します。ただし（一社）日本免震構造協会の会誌「MENSIN」およびホームページへの掲載、さらには、本協会編の出版物に用いる場合は無償でその使用を認めることとします。
- 5) 応募作品中で使用する図、写真は応募者自身で著作権関係をクリアーにしてください。著作権に抵触するような図、写真が使用されている場合、入賞・掲載を見送る場合があります。

6. 提出先・問合せ先

（一社）日本免震構造協会事務局「創立 20 周年記念国際アイデアコンペ」係
150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館 2 階
TEL: 03-5775-5432 / FAX: 03-5775-5434
E-mail: other@jssi.or.jp

7. 個人情報の取扱いについて

記載された個人情報（ご氏名、ご住所など）を下記のとおり取り扱います。

- ✧ 個人情報を受賞者への連絡など、アイデアコンペに関わる業務遂行のためにのみ利用します。
- ✧ 個人情報は、第三者へは提供または開示しません。
- ✧ 応募作品を公表、展示、印刷など行う場合には、作品に併記して応募者の所属機関（学校名）氏名を公開することがあります。

創立20周年記念学生アイデアコンペ

主催：(一社)日本免震構造協会
創立20周年記念事業委員会

免震・制振はもう古い?? ~生き延びる建築・街づくり~

本コンペでは、特に我が国の自然災害を対象とし、それに対して生き延びることができる建物や街を実現させるための、既存の価値観に捉われない斬新な発想による提案を募集します。必ずしも技術的な裏付けは必要としません。夢を描いたユニークな提案を歓迎します。イラストやCG、図を用いてわかりやすく表現してください。



- 審査委員長：**井上範夫** 東北大学名誉教授，創立20周年記念事業委員会委員長
- 審査委員：**芦原太郎** 建築家，芦原太郎建築事務所所長，日本建築家協会会長
(50音順)
- 瀬川茂子** 朝日新聞出版アエラ編集部副編集長
- 中村 淳** NHK社会部災害班デスク
- 西川孝夫** 首都大学東京名誉教授，日本免震構造協会会長



最優秀賞：30万円
優秀賞：10万円
佳作：3万円



登録締切：2013.11 / 22 (金)

提出期限：2014.02 / 28 (金)

結果通知：2014.03末(予定)



応募作品：A3サイズ2枚(横遣い)
提出先：(一社)日本免震構造協会 事務局
URL：www.jssi.or.jp TEL：03-5775-5432
※詳細はホームページに掲載されています

